

第6回 奈良中心市街地公共交通活性化協議会

議 事 録

1. 開催日時 平成24年1月19日(木) 9:00 ~ 10:20

2. 開催場所 奈良市役所 中央棟6F 第一研修室

3. 出席者

会 長 奈良市長

委 員 近畿運輸局奈良運輸支局長

委 員 近畿地方整備局奈良国道事務所長

委 員 奈良市自治連合会代表

委 員 社団法人奈良市観光協会長(代理:専務理事)

委 員 西日本旅客鉄道株式会社近畿統括本部総務企画課長

委 員 近畿日本鉄道株式会社鉄道事業本部企画統括部営業企画部長

委 員 社団法人奈良県バス協会専務理事

委 員 奈良交通株式会社乗合事業部長(代理:乗合事業部課長)

委 員 奈良県タクシー協会専務理事

委 員 奈良県タクシー協会奈良市部会代表(代理:服部タクシー(株)総務部長)

委 員 奈良県交通運輸産業組合協議会事務局長

委 員 奈良県奈良警察署長(代理:交通第一課長)

委 員 奈良県警察本部交通部交通規制課

委 員 奈良県奈良土木事務所長

委 員 奈良県土木部次長

委 員 奈良市都市整備部長

事務局 奈良県土木部道路・交通環境課

奈良市都市整備部交通政策課

4. 議 事

◆ 事務局からの説明

<観光交通対策>

- ・ 平成 23 年の秋の観光シーズンに実施した「奈良公園ぐるっとバスの運行」「木簡型一日フリー乗車券の販売」「中心市街地内周遊バスの運行」の結果と今後の進め方について

<平日交通対策>

- ・ アンケート調査結果と今後の取組について

◆ 審議内容（主な意見）

<観光交通対策>

- ・ 奈良公園ぐるっとバスについて、二月堂から若草山麓にかけての歩行者専用道路区間を長期間にわたって運行することとなるので、別途警察協議が必要。
- ・ 周遊観光対策による渋滞の緩和効果についても検証する必要がある。
- ・ 広報に関しては、もっと周知が図れるよう工夫が必要である。

<平日交通対策>

- ・ 官公庁や学校などが率先してマイカー通勤の削減に取り組むべきではないか。
- ・ 「エコ通勤優良事業所認証」以外に他自治体で行っているインセンティブ措置の事例を調べてもらいたい。
- ・ 実態調査にあたっては、事業所の位置が鉄道駅・バス停圏にあるかどうかに加えて、従業員の自宅の位置を併せて調査するべきではないか。
- ・ 生駒市において、企業が、送迎バスを出すのではなく、通勤に利用できる既存のバス路線の定期券をまとめて購入することで事業者を増便してもらおうといった事例があるので、参考にしてはどうか。

<全体>

- ・ 協議会の開催に先立ち各委員に議論のポイントなどを伝えておき、委員のネットワークや専門知識を有効に活用できるよう協議会運営の方法を改善されたい。